

今回のいばらき探究通信では、9月に全校一斉に探究活動に取り組む「探究の日」を実施した県立石岡第二高校と、11月に外部と連携した探究活動の成果の発表会を行った県立三和高校について紹介します。

県立石岡第二高等学校「探究の日」(令和4年9月13日)

<「探究の日」の概要>

- ・探究活動を担当する校務分掌として設置されている「企画開発・ICT教育推進部」が中心に計画し、実施
- ・生徒自身が地域との関わりを意識した探究活動に取り組む中で、より意識して取り組むために1日かけて全校で探究活動に取り組む日を設定

<「探究の日」の目的>

- ・石岡市役所や大学等の協力を得て、生徒が地域の人々から学ぶ機会を設定
→ 生徒が地域の魅力を発見し、地域の課題について考える機会とする
- ・生活デザイン科の2年生、3年生が生活文化に関する探究活動を実施 → 食文化の知識理解を深める

<実施内容>

日時 令和4年9月13日(火)

日程

9:10~9:40 開会行事

9:40~10:20 基調講演

「高校の学びが社会でどのように役に立つか」

茨城大学人文社会科学部 馬渡 剛教授

10:40~12:40 学年ごとに活動

1年生:伝統と文化の継承と再生を考える「和の心」体験

2年生:探究スキル向上プログラム

3年生:茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト

「いばたん」ワークショップ

13:25~15:15 学年ごとに活動

1年生:6講座に分かれて起業家講話

2年生:設定したテーマで探究活動

3年生:探究スキル向上講座

※生活デザイン科は、食とフォーマルウェアについての体験学習

【生徒の感想】

高校で学習することは生活に役立つだろうと思っただけでも、その意味を考えることはなかったので、とても勉強になりました。これからは、知識を社会で実際に活用することなども考えて、勉強していきたいです。

【生徒の感想】

今の私と同じぐらいの年齢で自分の好きなことに取り組み始め、行動していたことを思うと、とても感銘を受けました。私なら周りの人に否定などされたら悩んでしまうと思いますが、挫折しても、自分が思うままに進むことができたということが衝撃的でした。

<当日の活動の様子>



お囃子体験(1年生)



探究スキル向上プログラム(2年生)



いばたんワークショップ(3年生)



起業家講話(1年生)



生活デザイン科の体験学習

<先生方より>

- ・生徒たちは、バラエティ豊かな講話や体験活動に参加することで、各々の定めた探究課題の解決に向けた学びを深めることができたようです。
- ・探究活動を進める上でテーマ設定や、必要な調査項目に悩む生徒もいるが、アドバイスをするとよく動いてくれるので、これからも、活動が軌道に乗るようしっかりサポートしていきたいと考えています。